

一般社団法人 日本耳鼻咽喉科学会 会員各位

一般社団法人 日本耳鼻咽喉科学会
理事長 森山 寛
会員情報新システムワーキンググループ
高橋 晴雄, 丹生 健一, 藤枝 重治, 山本 裕

日耳鼻会員情報新システムのお知らせ

ご存じのように、一般社団法人日本耳鼻咽喉科学会では、入退会、会費納入、学会・講習会の申請、専門医単位の取得状況の把握などに関する会員の利便性を高めることを主な目的として、会員情報新システムの運用が開始されております。

本システムの今後の導入スケジュール、各システムの概要説明や注意点などを取りまとめましたので、お知らせいたします。

1. 今後のシステム導入スケジュール

- | | |
|----------|--|
| 2019年 1月 | 関連する学会の専門医単位管理に会員 IC カードを導入
(第29回日本頭頸部外科学会より開始) |
| 4月 | 地方部会、医会、認可研修施設が主催する講習会の単位管理に会員 IC カードを導入 |
| 7月 | 講習会参加者事前登録システム運用開始 (第45回日耳鼻夏期講習会より) |

2. クレジットカードでのオンライン決済について

新システムでは日耳鼻入会金・年会費、地方部会年会費の支払いに、クレジットカードでのオンライン決済を2018年11月より導入しています。郵便振替票の印刷・発送や入金確認の事務作業を軽減することを目指しておりますので、会員の皆様にはできるだけカードでの決済をお願いいたします。

カード決済では決済会社にお手持ちのカード情報を登録することにより、年会費の自動決済を設定できます。なお会員専用のクレジットカードは発行いたしません。

1) 本会費、地方部会費の徴収に関しては次のように行います。

- ① 2018年度分の地方部会費の徴収はすでにご存じのように新入会員を含めて従来通り地方部会で行っていただきました。したがって、2018年11月のシステムによる会費徴収は2019年度分の本会費（前受会費）のみでした。ただし今回のみ会員 IC カードの発行費用（2,000円）を合算してご請求いたしました。
- ② 2019年11月には、2020年度分の本会費（前受会費）と2019年度にお支払いいただく各地方部会年会費をシステムにより同時に徴収いたします。ただしこれにより、2019年の各地方部会の会費収入が半年から1年遅れることが予想されます。僥越ながら、地方部会収入の遅れにより財政に影響が出ませんよう各地方部会ではご配慮いただければ幸いです。
- ③ 以降も同様に、X年11月に翌年度分（X+1年度分）の本会費と当該年度にお支払いいただく地方部会費をシステムにより同時に徴収いたします。

2) 地方部会費未納の方について

システム導入後、本会費、地方部会費いずれかでも1年以上未納ですと、本会も含めた会員資格停止と

なり2年未納で退会処分となります。本会費の支払い状況は、会員マイページにてご確認ください。地方部会費の支払い状況は、各地方部会へお問い合わせください。

3) 郵便振り込みで納入の場合

従来通り郵便振り込みでも会費納入は可能です。ただし、他の金融機関から法人名（診療所など）で振り込まれた場合、新システムでは会員の同定ができませんので、必ず会員番号、氏名を明記してください。

3. ICカードご使用上の注意点

新システムでは学会・講習会等での出席や受講単位の登録は、2018年11月に会員各位に郵送しました会員ICカードにより行われます。

- 1) 顔写真が入った旧専門医カードは新システムとの整合性に問題が生じる可能性がありますので、2019年からは使用は不可といたします。従って、学会等には必ず新ICカードをご持参ください。
- 2) 各学会や地方部会等で専門医共通講習、耳鼻咽喉科領域講習を受ける場合は、予め総合受付でICカードによる専門医受付（総合受付での学会参加登録）を行っておく必要があります。
- 3) 専門医共通講習、耳鼻咽喉科領域講習を受ける場合は、各講習会場で入室時と退室時に出入口のカードリーダーにICカードを置いて（カードタッチ）登録を行ってください。ICカードが読み取れると、接続されたコンピュータのモニターに会員氏名が表示されますので、必ずそれを確認してからICカードをお取りください。
- 4) 専門医共通講習、耳鼻咽喉科領域講習の講習会場への入室の遅れや途中退室の場合は単位認定は不可となります。またもし時間が重複している講習に同一会員の入退室の記録が見られた場合には単位が無効となる可能性がありますのでご注意ください。
- 5) もし間違えて受講を希望しない講習をカードタッチした場合には、希望の講習会場に移り入退室時にカードタッチを行えば正しく登録されます。
- 6) ICカードを紛失したり、持参しなかった場合には、地方部会総会・学術講演会などの小規模学会では主催者に会員氏名、会員IDを申告することで参加単位の登録ができますが、学会中に専門医共通講習、耳鼻咽喉科領域講習を含むような中～大規模学会では、デポジット制の仮カードでの参加単位の登録となります。当該学会会期中はご自身のICカードが出てきても仮カードのみが有効となります。
- 7) 2019年開催の日本頭頸部外科学会（1月24～25日）、日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会（2月7～9日）、日本気管食道科学会専門医大会（2月23～24日）、日本喉頭科学会（3月7～8日）、日本嚥下医学会（3月8～9日）からカードタッチによる登録の運用を行います。その後、その他の日耳鼻関連学会でも漸次運用を開始する予定です。
また、各地方部会総会・学術講演会では来年度（2019年4月）から運用開始となりますので、2019年3月までは従来の学術集会参加報告票・受講証明書で出席、受講単位の登録を行ってください。
- 8) ICカード運用以前に専門医共通講習、耳鼻咽喉科領域講習を受講して取得された業績（受講証明書）は、各自会員マイページから自己申告をお願いいたします。

4. 各システムの概要説明と注意点

1) 講習会主催者申請システム

学会・講習会の主催者がオンラインで開催システムの運用を申請するシステムです。

- ① 2019年1月から開催分の申請を2018年10月より開始しております。

② 会員は学会・講習会の開催情報をマイページで閲覧、また検索もできます。学会などの当日には、会員は会の参加登録と講習の受講登録がICカードでできます。

③ 申請対象は以下となります。

・専門医資格単位を付与する学術集会・講習会

(会への参加単位、そこで開催される専門医共通講習、耳鼻咽喉科領域講習の単位)

・補聴器相談医資格単位を付与する講習会(補聴器相談医資格の委嘱、更新)

2) 講習会参加者事前登録システム

学会・講習会の事前参加を参加者自身がオンラインで登録するシステムです。参加を希望する学会、講習会への参加登録およびにその中で行われる専門医共通講習、耳鼻咽喉科領域講習を会員が選択して事前参加登録の申込を行います。また参加費等の決済や参加証の印刷等もできます。

本システムの運用は第45回日耳鼻夏期講習会(2019年7月6～7日)からの予定ですが、その後日耳鼻総会・学術講演会、日耳鼻専門医講習会も漸次運用を開始する予定です。

その他の日耳鼻が定める下記の講習会、研修会については、講習会参加者事前登録システムに移行するかどうか、またその時期について今後さらに検討し、各講習会、研修会のご案内でその都度登録方法を明記します。

産業・環境保健講習会(騒音性難聴の部)、身体障害者福祉医療講習会、嚥下障害講習会、学校保健研修会、医療事故防止のためのセミナー、補聴器相談医講習会

なお、講習会主催者申請システムの施行マニュアルと日耳鼻会員情報に関するQ&Aを日耳鼻ホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。

ご質問、お問い合わせは、下記までお願いいたします。

業務に関するお問い合わせ

日本耳鼻咽喉科学会事務局 電話：03-3443-3085

技術に関するお問い合わせ

京葉コンピュータサービス システムサポートヘルプデスクセンター

電話：043-216-2555 E-mail：hdc@kcs-grp.co.jp

この度の新システムへの改革は会員の皆様にとりましても大きな変化であり、種々ご負担をおかけいたしますが、日本耳鼻咽喉科学会運営の効率化、迅速化、確実化につながり、結果的には会員の皆様方の利便性の向上をもたらすこととなりますので、何卒よろしくご協力、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

以上